

さうとう

NO. 4/2021 (通算762号)

2021・新年号

建交労関西合同支部

e-mail kgs8815@yahoo.co.jp

TEL 075-205-0421

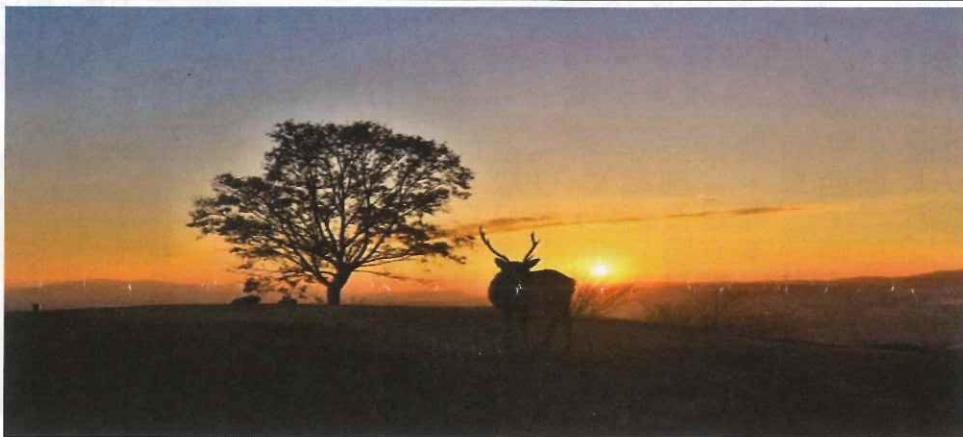
FAX 075-203-8405

部内資料

新年あけましておめでとうございます
組合員の皆さん！



執行委員長 重村周治



撮影：鷹巣副執行委員長



二〇二〇年は、コロナで始まりコロナで終わりました。現時点でも新型コロナウイルス感染症の拡大が止まらないなか、政府は感染対策を優先していく。労働者・国民の命と暮らしをまもることが求められています。

菅首相は、自らの日指す社会像は、「自助・公助・公助」と発言し、コロナ感染拡大、貧困と格差で苦しめられている国民に「自己責任」を押し付けています。産業では、依然として長時間・過重労働が蔓延するという政治の最大の責任を放棄する政治をやめさせなければなりません。今年こそは、市民の

新型コロナ感染者数は、経済最優先の菅政権の下で、急速な感染拡大を続けています。検査体制の抜本的な拡充と感染経路の調査と緊急です。無料のPCR検査を実施して感染状況の把握と拡大を防ぐ必要があります。

共同、市民合政権を誕生させ、憲法が生きる新しい政治を実現させましょう。昨年から今年にかけては新たな動きもあります。正社員と非正規雇用労働者の間の不合理な待遇差をなくすため、何が不合理なのか見極められる学習と共に職場での要求作りが求められています。

「同一労働同一賃金」を実現するため格差是正を求めていきます。

我々が働くトラック運転手は、依然として長時間・過重労働が蔓延するという構造的要因による人員不足と高齢化がすすんでいます。又他産業に比べ労働災



害の比率が非常に高い業種もあります。運輸は日本の物流の根幹であるにもかかわらず、他産業に比べ劣悪な労働状況であり、若年層からも嫌われている業種になっています。その根源が運賃問題です。運賃が安い↓賃金が安い↓長時間労働がなければ生活ができないと、生活感覚を共有し、組合が危機感を共有し、貨物自動車事業法の改正が行われました。こうした実態の中ようやく政府・協会・労働組合が危機感を共有し、貨物自動車事業法の改正が行われました。負のサイクルを断ち切る絶好のチャンスです。トラック部会に結集し実効性のあるものとする運動を繰り広げましょう。

次ページ
へ続く



最後に、昨年コロナ禍の影響で、メーデーや

トラックパレ

ド・決起集会・原水爆禁止世界

大会など例年の運動が中止や、延期・リモート開催など多くの取組が制限されました。しかし、支部・

ブロック・分会では、創意工夫し「折り鶴プロジェクト」やブロックでの宣伝力一運行や駅宣、捨て看の設置、ソーシャルディスタンスを守った機関会議、など工夫した例年にない取組を行いました。

今年も現状ではこのよう

な状況が続くかもしません。

この1年コロナに負けず要求

を前面に掲げ、支部の機能強化・組織拡大とともに、職場から

の団結と強固な組織づくりを行い、多くの労働者・諸団体・国民との共同・共闘へと発展させ、憲法改悪反対など、く

消費税率引上げ・原発再稼働・労働諸法制改悪反対など、くらしと職場・労働環境を大きく変える為ともに奮闘しました。

執行委員長
重村 周治



建交労春闘討論集会

今回の記念講演は

全労連の黒澤事務局長を講師として

で変えてきたコロナ危機

職場の労働組合が雇用と営業をまもる・

制度を変える・賃金の大幅引き上げ、底

上げ・諦めないこと・仲間を増やすこと・団結すること・地域に出てること

II、公正な社会へ転換せまる「4つのつくる行動」人間らしく（生活をつくる）、安心してくらせる（医療・社会保障と公共体制をつくらせる）（憲法がいかされる社会をつくる）「3つのアプローチ」

廣瀬書記長の春闘方針案の提起後全体討論に入り、支部から

は緒方、米田、植西、鷹巣、吉村、筒井と

6名が、地域や業種・

建交労全国トラック部会第22回総会が、春闘討論集会後に同

会場で開催され、討論集会に参加した13名が引き続き総会に

参加しました。

総会では、全国で奮闘している仲間が

奮闘している状況・現状報告され

る中、支部からは重

慶祝する（医療・社会保

障と公共体制をつく

る）（憲法がいかさ

れる社会をつくる）

（格差是正・組織拡

大強化・総選挙）
III、重点課題ごとの
要求と課題
賃上げ・雇用・社会
保障・改憲阻止・社会
安全保障と課題

心安全な地域づくり・組織強化、拡大

IV、具体的な行動展

職場地域からの要求の積み上げ・たたか

いの基本・統一行動の日程と集中の、4

つのテーマに全労連の春闘展開について

話が聞け21春闘に向

けて弾みがつきまし

た。（橋本談）

廣瀬書記長の春闘方針案の提起後全体討

論に入り、支部から

は緒方、米田、植西、鷹巣、吉村、筒井と

6名が、地域や業種・

建交労全国トラック部会第22回総会が、春闘討論集会後に同

会場で開催され、討論集会に参加した13

名が引き続き総会に

参加しました。

総会では、全国で奮闘している仲間が

奮闘している状況・現状報告され

る中、支部からは重

慶祝する（医療・社会保

障と公共体制をつく

る）（憲法がいかさ



建交労全国トラック部会 第22回総会

村副委員長

かりで実施

た捨て看板などに

ついての報告、南大

阪ブロック米田氏か

らは大阪運輸関連の

申入れや大田貨物の

実態について、尾張

ブロック水上氏がコ

ロナ禍での全国で唯

一行われた建交労ト

ラックパレード成功

について、など5名

の発言を行いました。

総会は20年総括及び

21年度方針・予算・

総会宣言が採択・確

認され・新役員を確

認し終了しました。

支部からは、部会長に足立書記長、副部

幹事に鷹巣副委員長

が再任されました。



新分会

ハナエキスフルス分会通信

(福岡ブロック)

2ヶ月間の学習と要求
議論を行ない、11月19日
に会社に対し結成通告を行いました。
12月18日に

第1回団体交渉は基 本協定の確認

福岡県労連からトラック業種であり建交方に紹介されました。

永さん(現組合員)が、ハナエキスフルス(株)で働く徳永会社で同じ仕事をして格差があり差別を受けていることを相談しました。

その名もハナエキスフルス分会。業種はトラックで石油やアドブルーなど

を輸送するタンクローリーが主な業務です。

相談を受けた弁護士に組合を作ることを進められ、吉村(緒方)の皆さんよりしくお願いします。よろしくお願いします。

次回交渉に向けて

次回交渉は2月頃になりますが、ハナエキスフルス(株)で働くすべての人を対象に要求を掴み組合員を増やしてたたかいいを進めていきます。関西合同支部

は第1回の団体交渉を開催し、組合結成に基づく基本協定について(①労働組合法第7条を守り「不当労働行為」は一切行わない。②止業の閉鎖・合併、出向・配転・解雇など事前に労働組合と協議し円満実施する。③整理解雇の4要件を守る。)を確認しました。職場要因に対するは、要求と会社の回答に乖離や矛盾があり分会として再度詳細をまとめて再度要求を提出していくことになりました。



当面の日程 <2021年>

- 1月10日 関西合同支部 支部委員会
(京都高齢者会館)
1月10日 愛知県本部委員会
1月24日 京都府本部委員会
1月31日 関西合同支部
女性部春闘討論集会
1月30.31日 中央委員会
2月 1日 労使共同中央行動

支部委員会

とき 2021/1/10
10時~
場所 京都高齢者会館



今年も財政活動の一環として
冬季限定のチョコレート販売しております。
お申し込みは支部女性部役員または書記局
まで。支部委員会にて販売します。

関西合同支部女性部春闘討論集会 1月31日(日)9時30分~ 長岡市中央生涯学習センター

「コロナ禍でも春闘頑張ろう!」~2021年勝ち取ろう春闘要求を~
「コロナ禍での春闘の開い方、同一賃金同一労働について」の学習をします。
案内を出しています。出欠を支部までFAX下さい。



たくさんの参加をお待ちしております。



HomePage

QRコード

スマホやタブレットで読み込んで下さい。
支部ホームページに簡単に入れます。

関西合同支部



組合員専用ページパスワード
「oideyesu」(おいでやす)

